

# GAH NEWS

荒川区民総幸福度  
GAH-Gross Arakawa Happiness

RILAC

No.6

平成22年9月

荒川区自治総合研究所



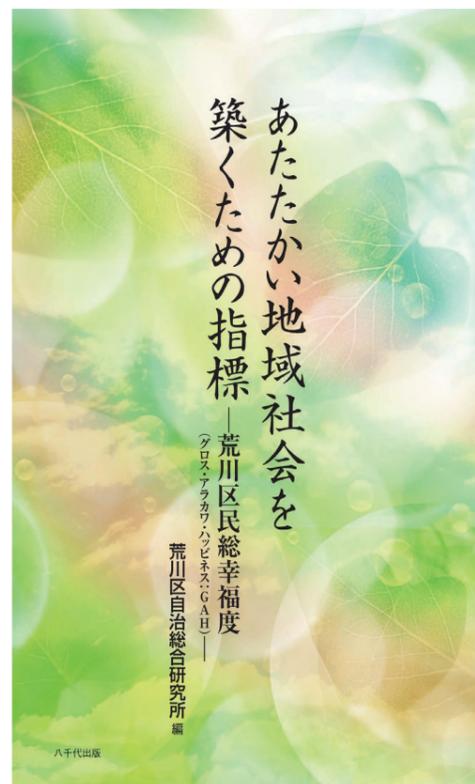
写真：荒川区立南千住保育園の子どもたち

## 荒川区民総幸福度 (GAH)とは

荒川区民の幸福度指標のこと。荒川区では、区民の皆さんの幸福度を数値化し、区政の指標とするため、現在、調査研究を進めています。

## GAH本 重版出来！

「あたたかい地域社会を築くための指標—荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピーネス：GAH）」荒川区自治総合研究所編 第2版の発行が決まりました。全国の書店にて絶賛発売中です。

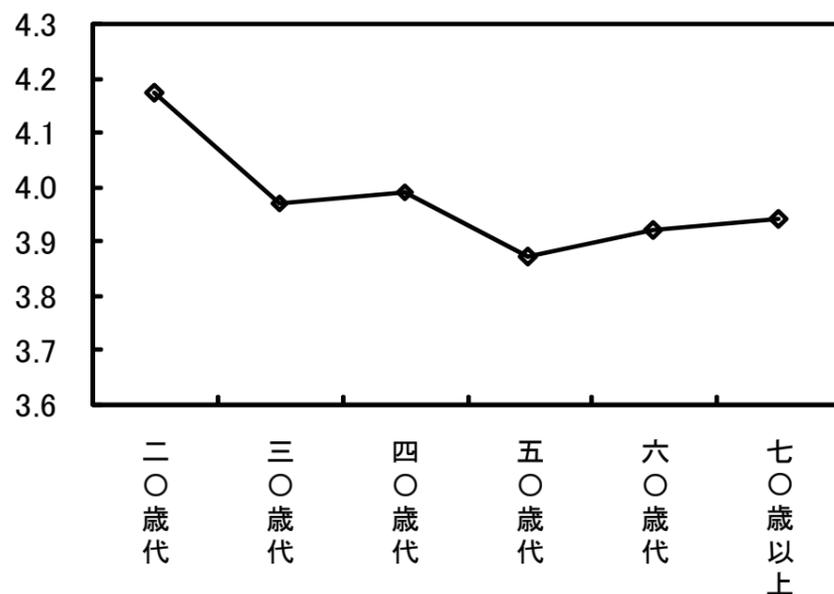


本号では  
年齢と幸福度の関係について  
ご紹介いたします

# 年齢と幸福度との関係について

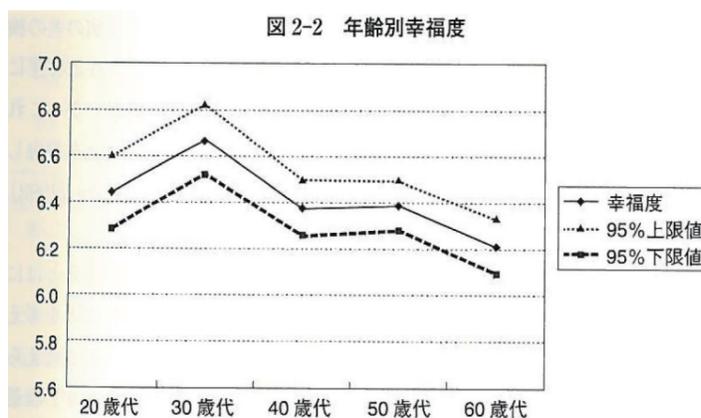
性別、年齢、学歴、雇用と幸福度はどのような関係があるのでしょうか。今回は年齢と幸福度についてふれてみたいと思います。年齢によって人の感じる幸福度には違いがあると言われています。海外の調査では、一般的に若い人の幸福度は高く、中年期にいったん低くなり、高齢になると再び上がっていく、つまりU字型の線を描くと言われています。この理由として、年齢の上昇に伴い、人の好みや考え方が変化していくことがあると言われています。大阪大学の調査によると、日本では、30歳代が最も幸福であり、40歳代以降は年齢とともに幸福度が低下していくという結果があります。平成21年度荒川区政世論調査の結果を分析すると、荒川区では20歳代の幸福度が最も高く、50歳代で最も低くなり、60歳代以降は徐々に上昇していく傾向が見受けられます。なぜこのような結果が荒川区で出ているのでしょうか？荒川区

幸福度



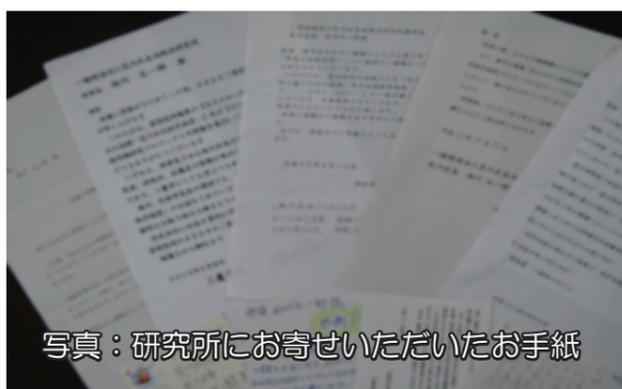
※平成21年度荒川区政世論調査データを加工

図 2-2 年齢別幸福度



筒井義郎「なぜあなたは不幸なのか」(大竹文雄、白石百合、筒井義郎編著『日本の幸福度』、p. 38)

自治総合研究所が進めている研究の中で、この疑問について考えていきたいと思っています。



写真：研究所にお寄せいただいたお手紙

ス：GAH)」について、「他に先駆けられた取り組みに敬意」「住民本位の取り組みに期待」といったご意見・ご感想のお手紙を多数いただいています。



今年5月に荒川区自治総合研究所が発行しました荒川区民総幸福度に関する本「あたたかい地域社会を築くための指標—荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピーネ

**GAH** Gross Arakawa Happiness

編集発行 荒川区自治総合研究所

〒116-0002 東京都荒川区荒川2-11-1

TEL : 03-3802-4861 FAX : 03-3802-2592

URL : <http://www.rilac.or.jp/>

編集部より

本紙では、荒川区民総幸福度に関する最新動向やニュース等を毎月お届けしていきます。左記のメールアドレスまで、ご意見・ご感想等をお寄せいただければ幸いです。

荒川区自治総合研究所は、荒川区が抱える課題等について、多角的かつ中長期的な視点に立って調査研究を行い、区に政策提言等を行うことを目的として平成21年10月に設立された機関です。